

ご挨拶

新名玉宗

大会顧問
無外流明思派宗家

ご紹介

無外流最大級の組織無外流明思派の宗家。鵬玉会会長は約10年にわたり直接・個人指導を受けており、鵬玉会発足時から顧問。無外流居合兵道の修道士としては86年師範、96年免許皆伝、98年範士、99年宗家継承（無外流明思派宗家の名乗りは2004年から）。

精神的修行の状況、

心の状態がわかるのが居合形だ



10年間よく頑張ってきた

居合形の大会は、今年で10回目だ
とのこと。

早いものです。皆さん10年間よく
頑張ってきたと思います。

しかもコロナ騒動の3年間も休まず
に、です。

武徳殿での大会は、ひとえに京都市
の関係者の皆様方のご支援・協力があつ
てこそ話であり、ありがたいことです。

居合形にその人の今が見える

さて、居合形についてですが、居合
形は怖いですよ。

単に動きを追いかけているだけ、或
いは上手く魅せようと踊っているだけ
ならどうでも良いことです。

演武している時の心の状態や、体の
調子、気の流れ等が全て出てきます。

昨年10月に武田さんが本部道場で
稽古しているのを観ていて「お前の真つ
向斬りは良くない。乱れている」と話
しましたが、その2、3日後に体調を
崩したそうです。疲れていて体調がい
まいちだったのだらうと思います。

試合で勝とう勝とうと思っている人

の演武も「何考えてやっているんだ」
とすぐ判ります。

それはさておき、皆さん何よりも健
康を第一として、今日精一杯楽しんで
欲しいと祈念し、私の挨拶とします。